



2018年11月8日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝  
東京都港区芝浦1-1-1  
代表者名 代表執行役会長 CEO 車谷 暢昭  
(コード番号: 6502 東、名)  
問合せ先 執行役常務 長谷川 直人  
Tel 03-3457-2100

英国における原子力発電所新規建設事業からの撤退に伴う海外子会社の解散  
及び関係会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、英国における原子力発電所新規建設事業からの撤退を決定し、当社連結子会社のニュージェネレーション社（以下、NuGen 社）を解散することを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。また、これに伴い関係会社株式評価損の計上（個別）が見込まれることとなりましたので、併せてお知らせします。

記

1. 解散の理由

当社は、2014年6月、英国西カンブリア地方で原子力発電所の新規建設を計画していた原子力発電事業開発会社 NuGen 社の発行済株式の60%を取得し、また米国ウェスチングハウスエレクトリックカンパニー社の再生手続きの申立を契機に2017年7月に残りの40%を仏 ENGIE 社から取得しておりますが、当社の原子力事業についての海外建設リスクの遮断という基本方針の下、NuGen 社への新規出資者の募集及び出資希望者への当社グループ保有株式の売却について検討しておりましたが、これまで複数社との交渉を進めておりましたが、2018年度中の NuGen 社の株式売却完了の見通しが立たないこと、及び NuGen 社維持費用の継続負担等を勘案し、経済合理性の観点から、今般、当社は、当社グループによる英国での原子力発電所新規建設事業からの撤退を決定し、NuGen 社を解散することを決議しました。また、NuGen 社の株式保有を目的とした特定目的会社である当社連結子会社のアドバンスエナジーユーカー社（以下、AEUL 社）についても、NuGen 社解散を以って目的が完了することから併せて解散することを決議しております。

## 2. 解散する子会社の概要

(1) 名 称	ニュージェネレーション社 (NuGen 社)		
(2) 所 在 地	7 <sup>th</sup> Floor, 3 Piccadilly Place, Manchester, M1 3BN, UK		
(3) 代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer Thomas SAMSON		
(4) 事 業 内 容	英国西カンブリア地方・ムーアサイドにおける原子力発電所新規建設に向けた規制、認可及び商業活動に関する開発業務の実施		
(5) 資 本 金	381,870,010 英ポンド(約 567 億円) (2018 年 10 月末時点)		
(6) 設 立 年 月 日	2009 年 2 月 25 日		
(7) 大株主及び持株比率	AEUL 社 100%		
(8) 上 場 会 社 と 当該会社との関係			
資 本 関 係	当社の 100%子会社である AEUL 社が同社の議決権の 100%を保有しています。		
人 的 関 係	当社及び当社子会社役員または従業員 (3 名) が同社役員を兼務しております。		
取 引 関 係	当社及び当社子会社は、同社に対し一部業務サービスを提供しております。		
関連当事者への 該 当 状 況	同社は当社の連結子会社であります。		
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単独)			
決 算 期	2016 年 3 月期	2017 年 3 月期	2018 年 3 月期
純 資 産 額	46,776 百万円	48,587 百万円	47,522 百万円
総 資 産 額	51,038 百万円	52,949 百万円	49,193 百万円
1 株当たり純資産(円)	211 円	148 円	128 円
売 上 高	0 百万円	0 百万円	0 百万円
営 業 損 益	▲6,563 百万円	▲6,953 百万円	▲10,180 百万円
経 常 損 益	▲5,380 百万円	▲6,914 百万円	▲10,176 百万円
当 期 純 損 益	▲5,380 百万円	▲6,914 百万円	▲10,227 百万円
1 株当たり当期純損益(円)	▲24 円	▲21 円	▲27 円
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	-	-	-

## 3. 解散の日程

当社は、2018 年 11 月 8 日付で NuGen 社及び AEUL 社の解散を決議しました。2019 年 1 月 31 日 (予定) までに解散の手続きを開始し、現地法令に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

#### 4. 解散に伴う損失額及び今後の見通し

当社は、NuGen 社及び AEUL 社の解散及び清算に伴う業績影響は連結税引前損益ベースで約 150 億円の損失を計上する見込みであり、本日付「連結業績予想の修正及び個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ」にて公表しました 2018 年度当社連結業績見通しに織込み済です。なお、2018 年度の当社単独（個別）業績において AEUL 社に係る関係会社株式評価損として約 38 億円を特別損失に計上する見込みですが、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

以 上